

目的

若者の道外への人口流出を抑制するため、教育機関や市町村、地元企業等との連携により、新規学卒者等の地元就職・地元定着の促進を図るとともに、新たな就農環境づくりや企業誘致などによる雇用の場の創出、デジタル関連など新しい地域産業を支える人材の確保などに取り組む。首都圏などの道外から人を呼び込むため、石狩地域で生活する魅力の発信や、関係人口の創出や拡大、移住・定住の促進に取り組む。

R7年度の主な取組・成果

●若者の地元定着に向けた取組や道外からのU・I・Jターンの促進



■道内外の大学と連携して大学生と管内企業の接点を創出するための交流会等を開催（振興局）

概要：北海学園大学3年生を対象に学生と管内企業に所属する卒業生との交流会を開催。

開催日：令和7年10月28日（火）

参加者：管内企業5社、学生39名



■企業向け早期離職防止セミナーの開催（千歳市）

概要：社員の早期退職を防止するためのコミュニケーションの取り方、職場の人員配置や人材育成力の強化などに関するセミナーを開催。

開催日：令和7年8月27日（水）

参加者：12社

●地域産業の活性化や企業誘致等による雇用の場の創出



■市内企業・団体・事業者などの出展による「産業PRイベント」を開催（恵庭市）

概要：恵庭市の地域資源を活用した商品やものづくり企業による商品紹介・企業紹介・技術紹介を行う産業PRイベントを開催。

開催日：令和7年9月6日（土）

来場者数：約12,000人



■当別町農業DX化の推進（自動選別機の導入・経営改善システムの導入・花きの海外輸出推進）（当別町）

概要：第2期当別町農業10年ビジョンに掲げる農業算出額の目標達成に向けて、「花卉共選場における自動選別機の導入」、「経営改善システムの導入」、「花きの輸出」の取組みを総合的に推進。

評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
石狩地域における若い世代（15～39歳）の道外への転出超過数	2,827人（R5）	2,647人（R7）	2,827人（R11）	106.8%
道央地域における「できれば今と同じ市町村に住み続けたい」と考える人の割合	73.2%（R5）	72.3%（R7）	73.2%（R11）	98.8%
全道の新規大学卒業者の道内就職割合	58.2%（R5）	60.8%（R7）	前年度より改善（R7～R11）	99.9%
石狩地域の新規学卒・参加者の就農者数	17人（R5）	12人（R7）	5年間で延べ80人増	35.0%

R8年度の主な取組

■人材確保や人材定着を目的とした移住フェアへの参加及びセミナー等の実施〔市町村、振興局〕

■札幌圏地元定住促進協議会での外国人を含む定住促進に向けた取組に係る意見交換の実施〔市町村、民間、北海道労働局、振興局〕

■北海道文教大学×市町村×振興局「多文化共生防災マップづくり」〔市町村、民間、北海道開発局、振興局〕

食と観光の魅力発信プロジェクト

【推進エリア】石狩地域

目的

都市と自然を満喫することができる石狩地域の特性を活かし、交流人口や関係人口の創出・拡大を図るため、景観や食、アウトドアなど豊富な観光資源のもと、市町村や観光事業者等と連携して、その魅力を効果的に発信するなど誘客プロモーションに取り組む。また、観光客の満足度向上等につなげるための受入体制の整備や多様なニーズに対応した観光メニューの提供、地域の食の魅力向上・活性化に取り組む。

R 7 年度の主な取組・成果

●石狩ならではの観光推進に向けたプロモーションの展開



■周遊イベントの開催による観光誘致及び周遊促進（江別市）

概要：えべつ観光協会が毎年発行している「えべつコレクション（江別観光冊子）」（令和7年度発行部数43,000部）を利用し、市内スタンプラリーを実施。



■市民観光案内コーナーを活用した情報発信（石狩市）

概要：石狩市内で実施されるイベントや事業のポスター、市内飲食店や観光スポット等を掲載したパンフレットなどを掲示し、市民などの来庁者に観光情報を発信。

●観光客の満足度を高める受入体制の整備に向けた取組の促進



■生成AIを活用した多言語や音声認識による情報検索機能を町ホームページに実装（当別町）

概要：町ホームページに、生成AIを活用した質問検索機能を実装し、利用者が文章または音声で入力した内容に応じて、内容を要約した補足回答を自動生成かつ関連ページを案内するほか、多言語対応により外国人観光客等の情報取得を支援。

●多様なニーズに対応した観光メニューの提供や地域の食の魅力向上・活性化に向けた取組の促進と魅力発信

■管内の道の駅で「いしかりフェア」開催（振興局）

概要：石狩振興局管内の特産品の地元地域での認知度向上と販売機会の確保及び観光資源のPRを図るため、「地域とともに作る個性豊かなにぎわいの場」をコンセプトとする「道の駅」で「いしかりフェア」を開催。

開催日：令和7年8月2日（土）～3日（日）
場所：道の駅石狩「あいロード厚田」



評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
石狩地域の観光入込客数	2,861万人（R5）	集計中	3,100万人（R11）	—
石狩地域の食品工業の付加価値率	35.8%（R3）	集計中	35.8%（R11）	—

R 8 年度の主な取組

- 外国人観光客等の受入体制強化に向けた新千歳空港から管内の主要な観光地・宿泊施設等への手ぶら観光の推進〔振興局〕
- 多言語に対応した観光パンフレットの作成・配布及びSNSでの情報発信〔市町村、振興局〕
- 農商工連携・6次産業化を推進するための関係機関及び関係事業者等からなる検討会を開催〔市町村、振興局〕

安心して子どもを生み育てられる環境づくりプロジェクト

【推進エリア】石狩地域

目的

地域で安心して子どもを生み育てられるよう、地域の特性や課題を踏まえながら、市町村等と連携し、出産・子育てを支える取組の充実を図るとともに、子育てをしながら働き続けられるよう、企業に対して、誰もが子育てと仕事とを両立できる働きやすい職場環境づくりに向けた取組を実施する。

R 7 年度の主な取組・成果

●出産・子育てを地域で支える環境づくり



■子育て支援情報PRイベントの開催（振興局）

概要：未就学児と保護者等を対象にあそびば「ファミリーガーデンりりあ」への無料招待、親子リトミック体験を実施。情報コーナーを設置し、管内の子育て支援情報を発信。

開催日：令和7年10月24日（金）

場所：花の拠点はなふるセンターハウス（恵庭市）



■乳児等通園支援事業の実施（千歳市）

概要：生後6か月から満2歳までの保育所や認定こども園等に通園していないこどもの成長発達を支えるとともに、多様なライフスタイルに応じた子育て支援を強化。

実施施設：民間4園

利用実績：実利用者数72人、延べ利用者数186人

●働き方改革やワーク・ライフ・バランス実現に向けた企業の意識醸成



■WEB等を活用した市内企業の先進的な取組の紹介（江別市）

概要：若年層や子育て世代をターゲットとして、市内企業認知度を向上させるため、ワークライフバランスの推進等、就労環境充実に向けた、先進的・特徴的な取組をしている魅力ある企業を取り上げたデジタルブックを制作し、様々なWeb媒体で公開。



■ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、意識啓発セミナーを開催（北広島市）

概要：仕事と生活を調和させるワーク・ライフ・バランスを実現させるため、職場で大切とされる「関係性」に着目したセミナーを開催。

開催日：令和7年10月3日（金）

参加者数：会場18人 オンライン2人

評価指標（KPI）

評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
石狩地域の地域子育て支援拠点数	38拠点（R6）	41拠点（R7）	39拠点（R11）	105.1%
石狩地域の放課後児童クラブ数	93箇所（R6）	96箇所（R7）	106箇所（R11）	91.0%
石狩地域における北海道働き方改革推進企業認定制度の認定企業数	158企業（R6）	176企業（R7）	214企業（R11）	82.2%

R 8 年度の主な取組

■子育て支援イベントの開催 [市町村、振興局]

■保育所、認定こども園の通園等に関する支援 [市町村、振興局]

■地域の子どもの対象とした健康増進に向けた野球教室の実施 [振興局]

自然環境と調和したまちづくりプロジェクト

【推進エリア】石狩地域

目的

住民一人ひとりが安心して暮らし続けられるよう、環境や生態系の保全、再生可能エネルギーの普及や脱炭素（ゼロカーボン）の取組促進、不法投棄防止対策などにより、豊かな自然環境を守り育てるとともに、地域コミュニティ機能の維持・発揮に向けた取組や防災対策の推進など、誰もが住みやすいまちづくりの実現に向け取り組む。

R 7 年度の主な取組・成果

●豊かな自然環境を守り育てる取組の推進



■市街地周辺のヒグマ及びエゾシカの生息分布や行動範囲の把握のため、生息状況調査を実施（札幌市）

概要：市民の安全・安心の確保やヒグマ及びエゾシカとのあつれき軽減を目的とした実効性のある対策を実施するため、市街地周辺の山林等における生息状況を調査し、生息分布や行動範囲を把握。



■小中学校など教育関係機関等と連携した木育教室や普及啓発イベントの開催（振興局）

概要：管内教育機関や保育園で森や木の講話や木工体験、森での林業体験を実施。また、公共施設等で、親子等を対象にした木工や木製遊具体験を実施したほか、若者世代と協働したゼロカーボン北海道普及啓発用ノベルティグッズの作成。

木育教室 回数：13回 参加者数：486人
木育イベント 回数：10回 参加者数：695人

●誰もが安心して暮らせる社会の形成



■コミュニティセンターの自家発電の整備（石狩市）

概要：災害時に重点的な避難所となる以下のコミュニティセンターについて、停電時においても災害に対応できるよう、防災機能の強化を図る。

- ・花川南コミュニティセンター
- ・花川北コミュニティセンター
- ・八幡コミュニティセンター



■ふれあい塾（高齢者と小学生との交流事業）（新篠津村）

概要：高齢者の方々が、小学生との世代間交流を通して、地域のことや伝統文化を学ぶ機会の提供などを行い、学校の教育活動を支援する。

開催回数：10回

評価指標（KPI）

評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
協働により実施する石狩地域での木育活動	18回（R5）	23回（R7）	26回（R11）	88.5%
石狩地域の狩猟免許所持者数	2,574人（R4）	集計中	2,840人（R11）	—
石狩の新エネルギー導入状況（発電分野の設備容量）	50.7万KW（R4）	集計中	84.9万KW（R11）	—
石狩地域の自主防災組織活動カバー率	88.1%（R5）	97.7%（R7）	88.8%（R11）	110.0%

R 8 年度の主な取組

■狩猟免許取得費用の助成及び猟銃の購入費用の一部助成による狩猟免許取得の推進〔市町村〕

■木育マイスターや企業・団体、市町村や森林管理署等との連携による木育の普及啓発や植樹活動等への支援〔市町村、民間、振興局〕

■多文化料理教室・やさしい日本語教室の開催〔振興局〕

評価指標（KPI）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 （基準年）	R7	R8	R9	R10	R11	目標値 （目標年）	進捗率
若者の地元定着促進 と道外からの人の 呼び込みプロジェクト	石狩地域における若い世代（15～39歳） の道外への転出超過数	2,827人 （R5）	3,237人 （R6）	2,647人 （R7）				2,827人 （R11）	106.8%
	道央地域における「できれば今と同じ 市町村に住み続けたい」と考える人の 割合	73.2% （R5）	74.6% （R6）	72.3% （R7）				73.2% （R11）	98.8%
	全道の新規大学卒業者の道内就職割合	58.2% （R4）	60.9% （R6）	60.8% （R7）				前年度 より改善 （R7～11）	99.9%
	石狩地域の新規学卒・参入者の就農者 数	17人 （R5）	16人 （R6）	12人 （R7）				5年間 （R7～R11） で延べ 80人増	35.0%
食と観光の魅力発信 プロジェクト	石狩地域の観光入込客数	2,861万人 （R5）	3,031万人 （R6）	集計中 （石狩）				3,100万人 （R11）	—
	石狩地域の食品工業の付加価値率	35.8% （R3）	33.1% （R5）	集計中 （石狩）				35.8% （R11）	—

評価指標（KPI）一覧

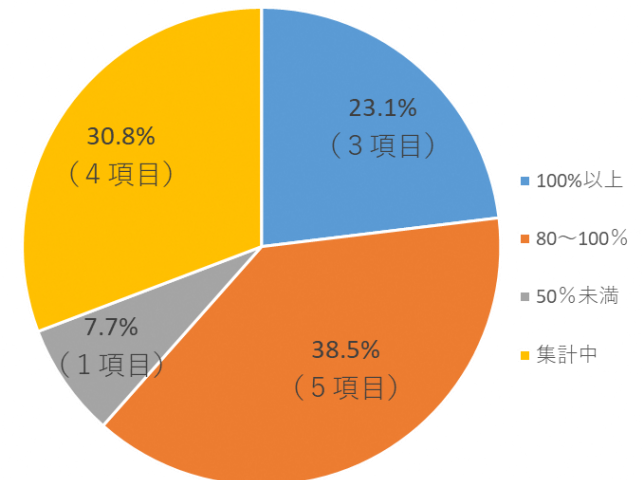
プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 (基準年)	R7	R8	R9	R10	R11	目標値 (目標年)	進捗率
安心して子どもを 育てられる環境づくり プロジェクト	石狩地域の地域子育て支援拠点数	38拠点 (R6)	41拠点 (R6)	41拠点 (R7)				39拠点 (R11)	105.1%
	石狩地域の放課後児童クラブ数	93箇所 (R6)	98箇所 (R6)	96拠点 (R7)				106箇所 (R11)	91.0%
	石狩地域における北海道働き方改 革推進企業認定制度の認定企業数	158企業 (R6)	163企業 (R6)	176企業 (R7)				214企業 (R11)	82.2%
自然環境と調和した まちづくりプロジェクト	協働により実施する石狩地域での 木育活動	18回 (R5)	21回 (R6)	23回 (R7)				26回 (R11)	88.5%
	石狩地域の狩猟免許所持者	2,574人 (R4)	3,330人 (R7)	集計中 (石狩)				2,840人 (R11)	—
	石狩の新エネルギー導入状況 (発電分野の設備容量)	50.7万kw (R4)	51.9万kw (R5)	集計中 (石狩)				84.9万kw (R11)	—
	石狩地域の自主防災組織活動 カバー率	88.1% (R5)	88.8% (R6)	97.7% (R7)				88.8% (R11)	110.0%

評価指標（KPI）一覧

分析・対応方向（石狩地域）

- ・ 13の評価指標のうち、進捗率80%を超える指標が8項目あり、そのうち2項目の指標が目標値を達成。
- ・ 「若い世代（15～39歳）の首都圏への転出超過数」は、基準値を下回り、目標値を達成。今後も、管内大学と連携した大学生の地域活動や、小中学校への出前授業・体験学習の実施等、若者の地元定着に向けた取組を引き続き推進し、その効果の把握に努める。
- ・ 「観光入込客数」については、訪日外国人旅行者の増加や広域周遊観光の進展を背景に、観光客数は増加傾向にある。今後も国内外での積極的なSNS活動を通じたプロモーション活動などにより観光客を札幌周辺地域へ誘引するプラスワン観光の推進をしていく。
- ・ 「子育て支援拠点の整備」は着実に進み、拠点数は当初の目標値を上回る水準で増加しており、引き続き都市地域の特性や課題を踏まえながら市町村等と連携し、安心して子どもを生み育てられる環境づくりに向けた取組を推進する。
- ・ 「協働により実施する石狩地域での木育活動」は、基準値を上回ったものの目標値には達しなかったことから、小中学校など教育関係機関等と連携した木育教室や普及啓発イベントを継続的に実施し、木育を通じた環境保全意識の向上と地域ぐるみの自然環境保全の取組を推進することで、活動機会の拡充を図る。
- ・ 令和8年度も引き続き、国の支分部局や各市町村、関係機関と連携しながら、各プロジェクトの目標達成に向けた取組を推進する。

評価指標全体



令和7年度地域づくり総合交付金における主な支援

(1) 重点支援

事業名	事業概要	道交付額 (単位：千円)	主な関連 プロジェクト
「北海道で暮らそう！」移住促進体制強化事業	事業を実施する団体が運営する「北海道で暮らそう！」のサイトに「自治体職員の募集」、「移住体験ツアー」の新コンテンツを新設し、移住相談件数の増加に繋げ、ひいては北海道への移住者増加に繋げる。	1,500	①

(2) その他の事業

事業名	事業概要	道交付額 (単位：千円)	主な関連 プロジェクト
飲食店ガイド制作事業	市内全域の飲食店の情報を発信し、「食」の魅力を訪れたビジネス客や観光客などに伝え、市内地域経済の活性化に繋げる。	2,100	②
地域共生社会を実現！多世代交流イベント開催事業	住み慣れた地域で安心して子育てができること、そして子どもや若者、障がいのある方、高齢者など多様な主体が交流し相互理解を深め、心理的障壁を取り払うことができるよう地域が連携しイベント等を開催。 ⁷	3,000	③
多文化共生・国際交流事業	近年、外国人人口が増加し、地域住民と在住外国人の相互理解や言語面での支援が不可欠であることから、日本語教室や多言語に対応したシステムを導入し、多文化共生への理解促進を図る。	800	④

※道央広域連携地域政策展開方針における地域重点プロジェクト

① 若者の地元定着促進と道外からの人の呼び込みプロジェクト	② 食と観光の魅力発信プロジェクト
③ 安心して子どもを生み育てられる環境づくりプロジェクト	④ 自然環境と調和したまちづくりプロジェクト